新エネルギー人材育成研修会(水力発電コース)の開催について

新エネルギー財団では、水力発電事業に新たに参入されようとしている皆様及び若手技術者を対象に、「新エネルギー人材育成研修会(水力発電コース)」を開催いたします。

水力発電に係る歴史と設備概要、事業計画、関連法規、技術について基礎的な事項を解説 しますので、水力発電の経験がない方、関心をお持ちの方、水力発電での事業化を検討され る方にお役に立てるものと思います。

関係各位多数ご参加下さいますよう、よろしくお願いします。

1. 開催日時 平成28年8月25日(木)9:15~17:40

(受付開始:9;00)

2. 場 所 豊島区立生活産業プラザ(8階) 「多目的ホール」

東京都東池袋1丁目20番15号(池袋駅東口より徒歩7分)

電話番号 03-5992-7011

3. 研修プログラム 次頁「水力発電コースプログラム」参照

4. 定 員 60名程度 (申込先着順)

5. 参加費 一般 15,000円

賛助会員 10,000円

(参加費用にはテキスト代を含みます)

6. 申込方法 本ご案内状の申込書にご記入の上、下記申込先にファックスするか、

又は申込用紙をダウンロードしご記入の上、メールをお送り下さい。 なお、ファックス申込の場合は、必ず申込先担当者に電話での確認連絡 をお願いします。メール申込の場合は、受付返信メールの確認をお願い

します。

7. 申込期限 平成28年8月12日(金)

(お申し込み、お問い合わせ先)

〒170-0013 東京都豊島区東池袋3丁目13番2号

一般財団法人 新エネルギー財団 水力地熱本部

電話 03-6810-0364 FAX 03-3982-5101

E-mail hydroes@nef.or.jp

担当:人材育成研修 担当

<新エネルギー人材育成研修会(水力発電コース)プログラム>

—————— 時 間	く新エネルキー人材育成研修会(テーマ、講師	概要
9:15~9:20	開会 (一財)新エネルギー財団	170. 💢
9:20 ~	1. 水力発電の歴史と設備概要、水力発電の 経済的価値 水力アカデミー会長	日本における水力発電の発展の歴史とその背景及び 今日の日本における水力発電の経済的価値を解説す る。 ・水力発電の歴史と再生
10:50	(三峰川電力株式会社 特別顧問) 古 矢 千 吉	・水力発電の分類、水力発電設備と機能・再生可能エネルギーとしての水力発電・水力発電の経済的価値・再生可能エネルギーとしての経済性評価
11:00	2. 水力発電開発の関連法規、水力発電設備 の運転保守	水力発電開発を行う場合の関連法規手続きと水力発電設備の運転保守に関する基礎的事項を解説する。 ・関連法規と手続き・協議フロー
~ 12:00	水力アカデミー会員 (東京発電株式会社発電サービス事業部 事業戦略グループマネージャー) 富澤 晃	・自然環境保護関連法規、河川法、砂防法、電気事業法・水力発電設備の運転・保守・水力設備、電気設備の具体的な管理・法令に基づく定期報告
12:00~13:00	昼 食	
13:00 ~ 15:00	3. 水力発電事業計画の策定と開発事例 水力アカデミー事務局長 (株式会社 J S E 代表取締役) 工学博士 稲 垣 守 人	水力発電の計画策定の手法と経済評価等を含めた具体的な開発の進め方及び留意点を解説する。また、未利用エネルギーを活用した小水力発電の至近の開発事例を紹介する。 ・導入目的と効果 ・水力発電計画(ポテンシャル調査、概略設計・実現可能性調査、詳細設計・事業性評価をするための設計、実施設計) ・事業性評価(収入・支出予想、事業性判断) ・各種協議 ・水力発電所の開発事例
15:10 ~ 16:10	4. 水力発電技術 (土木設備) 水力アカデミー会員 (合同会社ハイドロプランニング 代表) 技術士 伊澤 崇	水力発電所における土木設備の概要と設計のポイントを解説する。 ・流路設備(取水ダム、取水口、沈砂池、導水路、水槽、余水路、水圧管路、放水路)の種類と設計概念
16:20 ~ 17:40	5. 水力発電技術(電気設備) 水力アカデミー事務局 (東京電力パワーグリッド株式会社 工務部水力発電グループ チームリー ダー) 工学博士 大池 真悟	水力発電所における電気設備の概要と設計のポイントを解説する。 ・水車の原理、種類と特徴 ・発電機の種類と特徴 ・電気機器 ・制御システムと運転 ・系統連系方法 ・流況分析
	閉会 (一財)新エネルギー財団	

^{*}研修内容は、昨年とほぼ同じですので、昨年参加された方はご留意下さい。

<申込書>

平成 28 年度「新エネルギー人材育成研修会(水力発電コース)」申込書											
					平成	28年	月	日			
会員区分	□ 一般		賛助会員								
団体名・企業名・											
ご所属部署名				TEL	()					
ご住所	干										
ご参加者氏名											
(請求書の宛名及び送付名	七)										
・宛 名:											
・送付先:											